



2024年  
8月7日  
No.A24-04

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

## 中東調査会月間活動誌 (2024年7月)

### 1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・7月19日(金)、山崎 達雄 元財務官「内外経済情勢」(於：オークラ東京)



<要旨>

世界経済及び日本経済の現状と見通しにつき、ロシアのウクライナ侵攻の影響や米国大統領選に向けた動き、また日本の政局なども踏まえつつ、説明がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・7月12日(金)、松永 泰行 東京外国語大学大学院教授「イラン・イスラーム共和国体制の今後—第14期大統領選挙結果を受けて」(Zoom形式)

<要旨>

講師より、ライシー前大統領の政治的な位置づけが改めて確認された後、選挙結果の分析として、各候補者のキャリアや行動原理、最高指導者との関係、また集票の実態等についての説明がなされた。その上で、新政権の課題が挙

げられた。以上に対し、最高指導者の選挙実施・結果に対する思惑、新大統領の動向、最高指導者の後継者問題等につき質問がなされた。



### 2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2024年7月号(2024年8月7日付)

1. イスラエル：高まるイラン、抵抗の枢軸との対立
2. イラン：ペゼシュキヤーン政権が始動するも前途多難な船出
3. トルコ：エルドアン大統領がイスラエルへの介入を示唆
4. イエメン：イスラエルとの直接的な軍事衝突
5. アルジェリア：フランスによるモロッコの西サハラ領有権の承認に反発
6. モロッコ：イスラエルの偵察衛星の購入に関する報道
7. シリア：人民議会選挙の実施

8. UAE：暴動を企てたバングラデシュ人 57 名の逮捕

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/topics/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/))

(2) 中東かわら版の発行

- No.38 「イラン：第 14 期大統領選挙の第 1 回投票結果が発表、決選投票へ」(研究主幹 青木健太、7 月 1 日)
- No.39 「レバノン：イスラエルによる侵攻を懸念した渡航情報が相次ぐ」(協力研究員 高岡豊、7 月 2 日)
- No.40 「アフガニスタン：国連主催の第 3 回ドーハ会合にターリバーン代表団が参加」(研究主幹 青木健太、7 月 3 日)
- No.41 「イラン：第 14 期大統領選挙の決選投票結果が発表、ペゼシュキヤーン候補が当選」(研究主幹 青木健太、7 月 8 日)
- No.42 「レバノン・シリア：ゴラン高原に戦火が拡大」(協力研究員 高岡豊、7 月 12 日)
- No.43 「イエメン：フーシー派によるテルアビブへのドローン攻撃」(研究主幹 高尾賢一郎、7 月 19 日)
- No.44 「チュニジア：大統領選挙を 10 月 6 日に実施予定と発表」(主任研究員 高橋雅英、7 月 19 日)
- No.45 「アルジェリア：タブーン大統領が 9 月 7 日の大統領選挙に立候補」(主任研究員 高橋雅英、7 月 19 日)
- No.46 「イスラエル：イエメン空爆の思惑とその余波」(研究主幹 高尾賢一郎、7 月 22 日)
- No.47 「UAE：新たな原子力発電所の建設に関する報道」(主任研究員 高橋雅英、7 月 22 日)
- No.48 「パレスチナ：ガザ地区でポリオ発生の兆し」(協力研究員 高岡豊、7 月 23 日)
- No.49 「エジプト：マドブリー新内閣の発足」(主任研究員 高橋雅英、7 月 24 日)

- No.50 「イスラエル：沖合で新たなガス田開発事業の始動」(主任研究員 高橋雅英、7 月 25 日)
  - No.51 「UAE：中国企業とのエタン及びアンモニア輸送船の造船契約」(主任研究員 高橋雅英、7 月 25 日)
  - No.52 「シリア：アサド大統領のロシア訪問とトルコとの関係正常化問題」(協力研究員 高岡豊、7 月 26 日)
  - No.53 「レバノン：イスラエルによる大規模攻撃の懸念が一層高まる」(協力研究員 高岡豊、7 月 30 日)
  - No.54 「イスラエル・レバノン：イスラエル軍がベイルート郊外を攻撃」(協力研究員 高岡豊、7 月 31 日)
  - No.55 「オマーン：LNG 増産計画を発表」(主任研究員 高橋雅英、7 月 31 日)
  - No.56 「パレスチナ・イラン：ハマースのハニーヤ政治局長がテヘランで殺害」(研究主幹 青木健太、7 月 31 日)
  - No.57 「イラン：ペゼシュキヤーン大統領が宣誓式で施政方針を表明」(研究主幹 青木健太、7 月 31 日)
- (<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) 中東分析レポートの発行 【会員限定】

- No.2 「カタルの LNG 増産計画と中東域内情勢の影響」(7 月 2 日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/report/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/))

(4) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.8 「月刊イスラーム過激派の動向：2024 年 6 月」(7 月 11 日)
- No.9 「「イスラーム国」がオマーンのシーア派行事を攻撃」(7 月 18 日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/monitor/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/))

#### (5) その他の活動

- ・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく A/中東を理解するキーワード」へ当会研究員が出講した。
- ①「環境」(主任研究員 高橋雅英、7月3日)
- ②「総括」(研究主幹 高尾賢一郎、7月10日)
- ・7月5日(金)、高橋主任研究員が笹川平和財団主催の第5回国際情報ネットワーク(IINA)公開フォーラムに登壇した(演題:「混迷する中東情勢のエネルギー供給への影響」)。

### **3. その他**

#### (1) 要人往来

- ・4日、上川外相は、UAEのスルタン・アル・ジャーベル産業・先端技術大臣兼日本担当特使と会談した。
- ・10日、上川外相は、アラブ連盟のアブルゲイト事務局長と会談した。
- ・22日、岸田首相は、イランのペゼシュキヤーン次期大統領と電話会談した。
- ・29日～31日、柘植外務副大臣は岸田首相の特使としてイランを訪問し、大統領宣誓式に出席した他、ペゼシュキヤーン大統領を表敬した。

#### (2) 外務省人事

- ・7月16日(火) 発令  
駐シリア公使 辻昭弘

\*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

\*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。